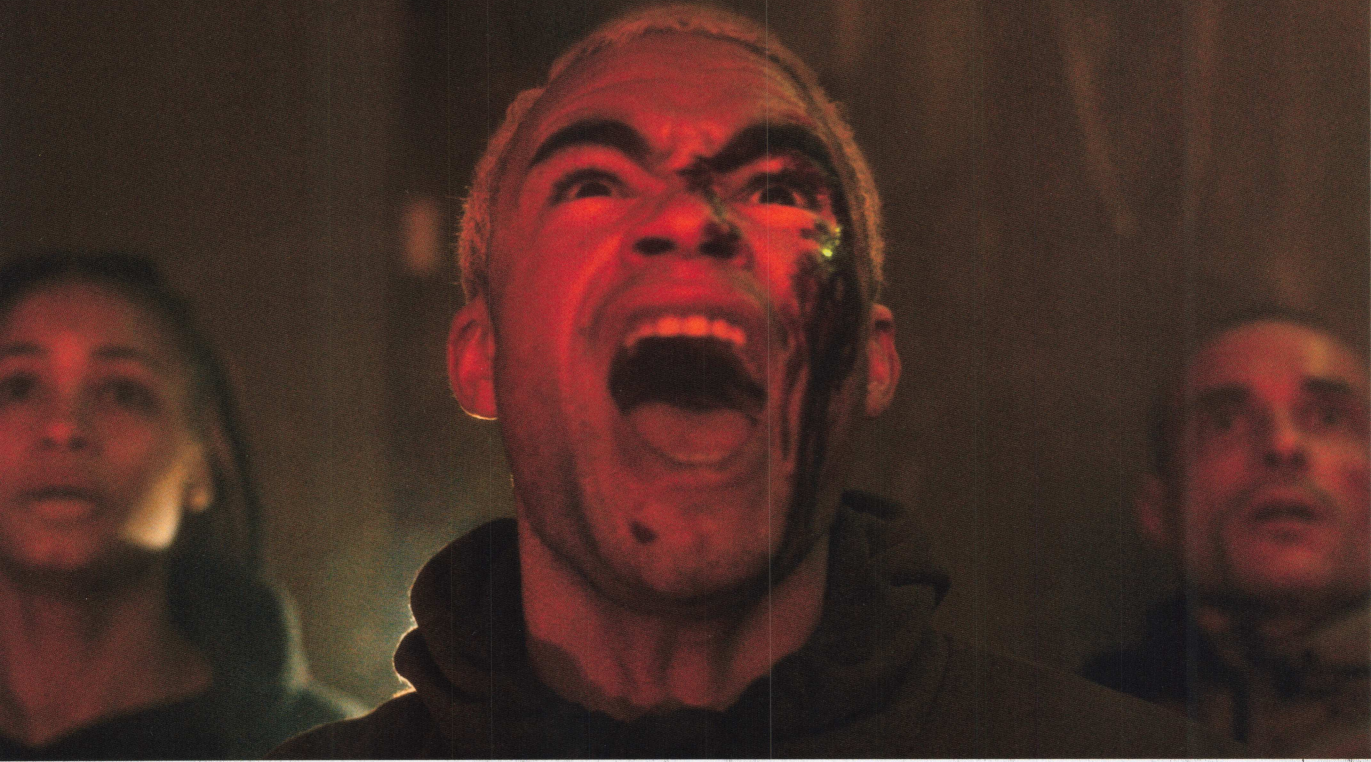


新鋭監督セヴァスチャン・ヴァニセックが放つ 脅威の体感型ホラーが誕生!



実際のクモ200匹を使いVFXと融合。リアル・スパイダーの恐怖が襲い掛かる!

フランス郊外。アパートで毒グモが増殖し、次々と住民に襲い掛かる姿を描いた絶叫必須&スリリングなパニックホラーが誕生した。監督は、1989年生まれの新鋭、セヴァスチャン・ヴァニセック。低予算ながらも刺激的でエッジの効いた演出が光る。衝撃のデビューを果たした本作は、過去20年間のフレンチ・ホラー映画で初登場第1位&約27万人を動員する大ヒットとなり、第49回セザール賞 新人監督賞と視覚効果賞にノミネート、第35回シツチェス・ファンタスティック映画祭 審査員賞を受賞、横浜フランス映画祭2024の上映作品にも選出された。ホラーの帝王スティーヴン・キングも大絶賛。さらに、サム・ライミ監督がプロデュースする『死霊のはらわた』シリーズのスピノフ作品の脚本・監督のオファーを受け、製作が決定するなど、ヴァニセック監督の勢いは止まらない。

移民が集うアパートを舞台に、毒グモと人間の死闘を描く

【Story】パリ郊外の団地で暮らす、エキゾチックアニマル愛好家のカレブ(テオ・クリスティーヌ)はある日、珍しい毒グモを手に入れる。日々、スニーカーの転売で稼ぐカレブは、同じアパートに住むトゥマニから注文を受けたスニーカーを渡す。その直後、原因不明の死を遂げるトゥマニ。警察は謎のウィルスが発生していると判断し、建物は封鎖され住民たちは閉じ込められてしまう。その裏で、カレブの購入した毒グモが脱走し、猛スピードで繁殖し始めていて……。

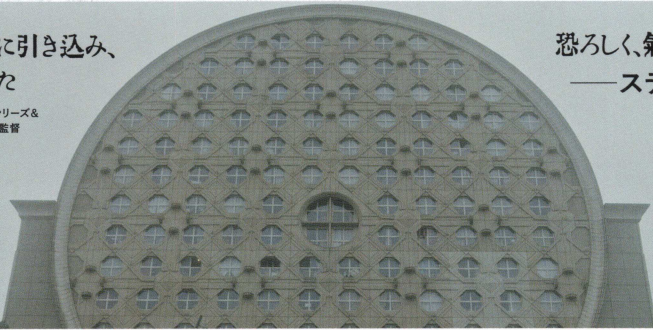
監督・脚本:セヴァスチャン・ヴァニセック 製作:ハリー・トルジェマン 脚本:フローラン・ベルナル 撮影:アレクサンドル・ジャンマン 音楽:セザール・ムム・ディ・サレーン・シラダ セットデザイナー:アルノー・ブニョール
VFX:ティエリー・オニロン 音楽:ダグラス・カバナ、グザヴィエ・コル 出演:テオ・クリスティーヌ、ソフィ・アルサーフレ、ジュローム・ニール、リサ・ニルコ、フィネガン・オールドフィールド
2023年 / フランス / 106分 / 2.39:1 / フランス語 / 原題:Vermines / カラー / 5.1ch / 字幕:大塚美花基 / 配給:アンブラグK unpfilm.com/spider © 2023 MT BOX FILMS - TAKEDEN All Rights Reserved



登場人物たちを興奮と緊張に引き込み、
モンスター・ムービーを蘇らせた
——サム・ライミ

『スパイダーマン』シリーズ&
『死霊のはらわた』監督

恐ろしく、気持ち悪く、とてもよく出来ている
——スティーヴン・キング



11.1(金)より 全国順次増殖開始
ムピチケオンライン 1,500円(税込) 発売中

JR 新宿駅中央東口 徒歩2分 武蔵野ビル3F
新宿 武蔵野館
03-3354-5670
shinjuku.musashino-k.jp

明治通り沿い 地下鉄B1 出口正面 コチビル6F
テアトルシネマグループ
ヒューマントラストシネマ渋谷
03-5468-5551 ttcg.jp

